



通津中だより

校訓 自主 協調 実践

第3号 令和6年6月20日

発行 岩国市立通津中学校

Tel (0827) 38-1019

Fax (0827) 38-2705

5月23日～5月25日(2泊3日)

スローガン

笑×39

～心に残るBest memory～

修学旅行
CHRONICLE

3年生修学旅行

5月23日(木)～5月25日(土)の3日間、3年生は大阪・京都方面へ修学旅行に行きました。往復の新幹線は、修学旅行シーズンにのみ運行される「修学旅行専用列車」で、通津中学校の生徒は、運が良いからか、日頃の行いが良いからか、グリーン車を割り当てていただき、快適な移動をすることができました。着いた先は、大都市大阪。人の波にもまれて人酔いしそうになったり、汗だくになったりしながら、公共の交通機関を使つての移動にも挑戦しました。事前の学習を十分に行ってきた成果も発揮しながら、3年生にとっては、学びの多い、充実した旅行になったことと確信しています。



暑さと戦いながらも、めいっぱい活動しました！



さて、生徒たちはどのような思い出を保護者の皆様に伝えたでしょうか。修学旅行初日に、まずUSJに行き、突然夢の世界に入り込んだような空間から始まった修学旅行。生徒たちには、あこがれの場所だったと思います。「このアトラクションに乗ろう」「ここのシアターに入ろう」と事前に決めていたにも関わらず、世界観に圧倒されて、思うように行動できなかつたり、人がすいている所に飛び込みで入ったら、予想外に楽しかったりしたということもあったようです。また、3000円のミールクーポン使って、どこで何を食べるかを考え、班員の意見を上手に組み合わせて、工夫して使ったのも良い思い出ですね。

2日目は、京都、大阪での班別自主研修。慣れない場所での電車、バスでの移動に苦戦しながらも目的地に着いたときの達成感や、歴史の授業で習ったり、テレビで見たりした神社仏閣を実際に見た時の感動を味わうことができたようです。どこも実際に行つて体験してこそその学びや感想があったと思います。



そして、3日目は、なんばグランド花月にお笑いLIVEや吉本新喜劇を見に行きました。テレビで見たことのあるお笑い芸人もたくさん出てきて、生徒たちからは、大きな歓声が上がっていました。また、3年生は昨年の文化祭で吉本新喜劇のような出し物に取り組んだこともあり、「次やるときは・・・」ということにも思いを巡らせている様子でした。



友達を気づかえる優しい学年！

そして、もしかしたら保護者の皆様には伝えなかったかもしれませんが、各研修場所で集団行動をする際に、友達を気づかい、自分の気持ちをおさえて、少しだけ我慢した思い出がある生徒もたくさんいたと思います。特に2日目の班別自主研修では、予定していた行程を遂行することができず、予定を変更したり、見学場所を減らしたり、帰着時間に間に合わなかつたりした班も多くありました。予定どおり見学地に行きたいという思いと、道に迷つたり、乗るはずのバスを逃してしまつたりしたイレギュラーな経験、更には暑さと疲れ・・・、そんな中で、より良い方法を自分たちで考え、友達を思いやりながら行動することが実践できていることを実感し、大変嬉しく思いました。



2年生 広島班別自主研修 凡事徹底

～通津中生としての自覚をもって～



5月23日(木)に2年生は、広島で班別自主研修を行いました。事前学習を進める中で、班ごとに目標や研修テーマを決め、その目標を達成するために、どの研修場所を選べば良いか、どのような行程が適切かを話し合っていました。

1班4～5人の少人数の班編成で実施しましたが、どの班も活発に意見を出し合い、タブレットで料金や交通アクセス、所要時間も調べながら、より良い計画になるよう、熱心に取り組む様子が見られました。意見が食い違う場面でも、なるべく自分の意見と友達の意見を融合させるよう、知恵を出す合う姿も大変微笑ましいものがありました。

また、実際に研修に行くと、それぞれに良かった点や反省点が出たと思いますが、これらの取り組みは、来年の修学旅行でもきっと生かされると思います。



1年生 岩国研修

岩国の魅力を見つけて、最高の研修にしよう



5月23日(木)、1年生は、岩国城・錦帯橋方面での班別自主研修を実施しました。岩国城や錦帯橋は、岩国市の観光名所であり、これまで、家族で行った経験のある生徒も多くいましたが、自分たちでテーマを決め、研修計画を立てるとなると、はじめは少し戸惑う様子も見られました。しかし、事前学習が進んで行くにつれ、班ごとの話し合いも深まり、協力して研修場所やルートを決めていく様子が見えてきました。具体的なイメージをもって研

修に臨んだお陰で、研修当日は、どの班もトラブルはなく、計画に沿ってスムーズに研修を進めることができました。これまで知らなかった岩国の魅力を、きっと見つけることができたと思います。



校長のつぶやき
林 哲史

「通津中学生は素晴らしい！」
多くの場面で本校生徒は賞賛されています



今月は、教育委員会の「学校訪問」、高校の先生が来校される「高校説明会」、小学校の先生が来校された「小6無言清掃体験」「小中合同授業研修会」等がありました。訪問された教育委員会の方から、「生徒がとても落ち着いている。床がぴかぴかで、掃除が行き届いている。下足箱の靴のかかところが揃っており、素晴らしい。」等、褒められました。高校の校長先生からは、「話を聴く3年生の姿が真剣で、こちらが緊張した。」と話されて帰られました。小学校の先生は、「生徒がよくあいさつをしてくれる。授業も、しっかり先生の話聴いて、発言したり実験に取り組んだりしている。今まで見たどの中学校より立派です。」と言われました。私自身、とても嬉しく、そして本校生徒を誇りに思います。また、毎日、一生懸命に生徒にかかわってくれる本校教職員をリスペクトします。併せて、学校教育にご理解いただき、お子様を元気に学校へ送り出してくださる保護者の皆さま、様々な学校行事を支援くださる地域の方々、いつもありがとうございます。本校生徒へのお褒めの言葉を、ぜひ、共有させてください。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

話は変わりますが、先日、岩国市の選手権大会が開催されました。なんとか、すべての会場で応援することができました。どの会場でも、本校生徒は礼儀正しく、一生懸命にプレイする姿に感心しました。ファインプレイがあると、ガッツポーズやハイタッチする選手、そして、教員、保護者も一緒になって盛り上がる姿に、私もテンションが上がりました。また、接戦の末、目標の県大会出場が叶わず涙する生徒の姿を見ると、こちらも胸が熱くなりました。感激一杯の2日間でした。

これからも、学校の様子を、ホームページ等で毎日、お知らせしていきます。また、お子様の様子や学校運営についてお気づきの点等ございましたら、遠慮なくご連絡いただけたらと思っています。学校、家庭、地域が一体となって、通津地区の宝、大切な子どもたちをしっかりと育てていきたいと思っています。

